

令和7年7月6日

令和7年度 都川水の里公園・稲作体験講座③「草取り・かかし作り」

第3回の活動は、「田の草取り」、「かかし作り」を行いました。今回は、10組36人の受講者が参加。9時前から気温は30度を超える真夏日になり、熱中症にならないよう気を付けながらの作業に心がけました。

1 田の作業

1か月前と比べてさらに分けつが進み、茎の数は30本余りに増えています。1枚目(1班)の田んぼは、水の流入口から中央付近まで生育が余り良くありません。他の田は、概ね生育良好ですが、部分的に雑草が目立つところがありました。稲の丈が膝上以上に成長しているので、手で葉をかき分け、稲の葉先が眼に当たらないよう気を付けて草取りをします。

田の中には、オモダカ、コナギ、カヤツリグサ、タウコギなどの水田雑草が生え、特にオモダカやタウコギは草丈が高いので根元から引き抜くのが大変です。この日は最高気温が31度を超える真夏日だったので、熱中症にならないようこまめに休憩と水分補給に努めました。



▲コナギが密生



▲タウコギやオモダカ



▲三枚目の田に目立つカヤツリグサ





▲ 冷たい湧き水でひと休み

2 畑の作業

猛暑下の田の草取り作業で体力を消耗したので、熱中症予防のため芋畑の草取り作業は行いませんでした。

3 かかし作り

草取り後は、各班2体ずつ全部で6体のかかし作りを体験。次の手順で作ります。

- (1) 骨組を作る（横竿に上着の袖を通す。縦竿を胴に通し結束バンドで固定する）
- (2) 胴体と腕を作る（服の胴体と袖にワラを詰め紐で固定する）
- (3) 頭部を作る（白い布にワラを詰めて頭を作り、ペンで顔を描く）

かかし作りは初めての方ばかりでしたが、みんなで協力しアイデアを出しながらかかしづくりを体験しました。出来上がったかかしはどれも表情豊かで個性的なものばかり。各班の田んぼにかかしを立てて記念撮影。

▼ かかし作りに挑戦





▼立てたかかしを囲んで記念撮影



1 班



2 班



2 班



3 班